

生活交通ネットワーク計画
(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)

(策定年月日) 平成25年6月27日

(策定団体名) 岡 崎 市

生活交通ネットワーク計画の名称

平成26年度岡崎市地域内フィーダー系統確保維持計画

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

岡崎市では、平成20年度から地域公共交通活性化・再生総合事業計画に基づき、利便性の高いバスネットワークの構築に向け交通拠点間バスの実証運行を行うとともに、交通不便地域である額田地域においては地域の特性に見合った持続可能な生活交通とするため、地域が主体となり運行計画等を取りまとめ乗合タクシー等を導入し、実証運行を経て平成23年度より本格運行をしている。

そのうえで、中山間地域である額田地域での乗合タクシー等は高齢者や子どもなど移動手段を持たない交通弱者にとって必要不可欠な公共交通であり、運行を維持することで地域住民の通院や買物など地域内における日常生活の移動や地域間交通ネットワークとの接続により市街地への広域的な移動手段を確保することを目的とする。

また、宮崎地区や夏山・鳥川地区については、地区内の小学校の統廃合により統合先の小学校へのスクールバスとしての役割も担っており、通学する児童の交通手段を確保することも目的とする。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

路線名	H24年度実績 利用者数(人) (H24.4~ H25.3)	H26年度目標 利用者数(人) (H26.4~ H27.3)	H27年度目標 利用者数(人) (H27.4~ H28.3)	H28年度目標 利用者数(人) (H28.4~ H29.3)	備考
額田支所 市民病院線	7,952	7,952	7,952	7,952	通学利用を 除く 利用者数現状 以上
下山地区線	5,544	5,544	5,544	5,544	
宮崎地区線	8,493	513	513	513	
	一般利用 513 通学利用 7,980				
形埜地区線	1,111	1,111	1,111	1,111	
豊富・夏山 地区線	2,027	530	530	530	
	一般利用 530 通学利用 1,497				
合計	15,650	15,650	15,650	15,650	

(2) 事業の効果

中山間地域である額田地域の乗合タクシー等を維持することにより、当該地区に居住する地域住民の生活交通が確保されるとともに、地域間交通ネットワークとの接続により市街地への移動手段が確保される。

また、バスハイキングコースの設定等により外部から利用者呼び込む努力を行う地区もあり、地域住民の主体的な検討により利用促進等を図っていくことで、地域住民のマイバス意識が更に深まり、地域の生活交通の確保維持が図られる。

3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

○ 運行系統の概要及び運行事業者

運行系統名	系統区間	運行事業者	
額田支所市民病院線 (平日)	額田支所前～ちせい台公園～市民病院	名鉄バス(株)	
額田支所市民病院線 (休日)	額田支所前～ちせい台公園～市民病院～中央総合公園		
下山地区線 A	桃ヶ久保～市民病院～岡崎げんき館前	豊栄交通(株)	
下山地区線 B	北部診療所～桃ヶ久保～市民病院～岡崎げんき館前		
宮崎地区線 (大雨河コース A)	高雲寺～松井商店前～ナカシバ電工前～宮崎小学校	(株)西三交通	
宮崎地区線 (大雨河コース B)	宮崎小学校～松井商店前～ナカシバ電工前～高雲寺～宮崎小学校		
宮崎地区線 (大雨河コース C)	宮崎小学校～松井商店前～ナカシバ電工前～高雲寺		
宮崎地区線 (千万町コース A)	千万町上～木下公民館～牧原～明見下～宮崎小学校		
宮崎地区線 (千万町コース B)	宮崎小学校～木下公民館～千万町上～宮崎学区市民ホーム前		
宮崎地区線 (千万町コース C)	宮崎小学校～木下公民館～千万町上～宮崎小学校～宮崎学区市民ホーム前		
宮崎地区線 (千万町コース D)	宮崎小学校～牧原～明見下～木下公民館～千万町上		
形埜地区線 (南大須・鍛埜コース)	北部診療所～南大須公民館～須渕橋～麻生公民館～北部診療所		岡東運輸(株)
形埜地区線 (切山・小久田コース)	上一色平～赤田和公民館～小楠～北部診療所		
形埜地区線 (毛呂・井沢コース A)	うつぎ～北部診療所～本郷～北部診療所		
形埜地区線 (毛呂・井沢コース B)	北部診療所～本郷～北部診療所～うつぎ～北部診療所		
豊富・夏山地区線 (鳥川コース A)	市道～ハズノモト～額田支所前		
豊富・夏山地区線 (鳥川コース B)	市道～ハズノモト～額田支所前～星野医院		
豊富・夏山地区線 (夏山・鳥川コース A)	額田支所前～平針～寺野～市道～ハズノモト～星野医院		
豊富・夏山地区線 (夏山・鳥川コース B)	星野医院～寺野～平針～ハズノモト～市道		

○ 運行事業者の選定について

平成 22 年度中において企画競争により運行事業者を選定。

4. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

○確保維持事業に要する費用（経常費用－経常収益）

区 分	維持事業に要する費用（経常費用－経常収益）（千円）		
	平成 26 年度 (H25.10～H26.9)	平成 27 年度 (H26.10～H27.9)	平成 28 年度 (H27.10～H28.9)
費 用	65,991	65,746	66,179

○費用の負担

確保維持事業に要する費用から国庫補助金額を差し引いた金額を岡崎市が負担する。

5. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

- 対象地域・・・旧額田町区域全域（山村振興法に基づく振興山村）
- 対象地域の人口・・・8,614人（H22年国勢調査）

6. 協議会の開催状況と主な議論

- 平成24年12月26日 平成24年度第3回岡崎市交通政策会議を開催
岡崎市コミュニティバス・乗合タクシー「宮崎地区線」の運行計画の変更について合意
- 平成25年3月25日 平成24年度第4回岡崎市交通政策会議を開催
地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について協議
- 平成25年6月21日 平成25年度第1回岡崎市交通政策会議を開催
平成25年度第1回岡崎市交通政策会議（協議会）を開催し計画についての協議を行い、合意を得た。

7. 利用者等の意見の反映

岡崎市交通政策会議の構成員として、市民及び利用者代表の参画を得ており、交通政策会議の場において意見を聴取した。

路線ごとに開催された地区協議会等に行政も計12回（平成24年度）参画し、利用促進策等も含め地域公共交通を確保維持するために聴取した意見を集約し、計画に反映させた。

8. 協議会メンバーの構成員

学識経験者	愛知工業大学客員教授 名城大学教授
市民及び 利用者代表	岡崎市総代会連絡協議会 岡崎市老人クラブ連合会 岡崎市障がい者福祉団体連合会 岡崎商工会議所 六ツ美商工会 額田地域生活交通協議会

交通事業者等	名鉄バス株式会社 名鉄東部交通株式会社 名古屋鉄道株式会社 愛知環状鉄道株式会社 公益社団法人愛知県バス協会 愛知県タクシー協会岡崎支部
地方運輸局	中部運輸局 愛知運輸支局
交通施設管理者等	愛知県西三河建設事務所 愛知県警察岡崎警察署
関係都道府県	愛知県地域振興部交通対策課
関係市区町村	岡崎市
その他会長が必要と認める者	豊栄交通株式会社 株式会社西三交通 岡東運輸株式会社

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 愛知県岡崎市十王町二丁目9番地

(所 属) 岡崎市都市整備部交通政策室

(氏 名) 成瀬 泰樹

(電 話) 0564-23-6486

(e-mail) kotsu@city.okazaki.aichi.jp